

「社会科」 授業のデザイン

授業日時	平成 27 年10月 28日 (水)	4校時	3年2組
授業者	西本 仰	授業場所	3年2組教室
単元・題材名 模擬裁判をしよう			
<p>導入</p> <p>模擬裁判の進め方について説明し、裁判員裁判の流れと法曹3者の役割を確認させる。</p> <p>課題1(基礎の課題)</p> <p>事件の概要を知り、検察、弁護士、被告人、証人の主張を聞いた上(審理)で、今回の事件が殺人、正当防衛、過剰防衛のいずれに該当するかを自らの良心に基づいて判断する。</p> <p>課題2(ジャンプの課題)</p> <p>2度目の審理を経た上で、班員どうしでお互いの判決に至った理由を話し合い、意見交換する(評議)。他人の意見から自分の考えを広め、深め合いながら、班としての評決(判決)を決める。</p> <p>まとめ</p> <p>学級の各班から出てきた判決を、理由も説明しながら発表する。最終的に学級全員の裁判員による判決を出す。</p> <p>☆「学び合い」をどこでどう生かしていくか</p> <p>評議の場で、人の意見をしっかり聞き、意見交換する中で、判決の難かしさを味わいつつ、裁判員としての自分の判断(判決)を固める。人の意見も聞きつつも、裁判は人の意見に流されるのではなく、法と自らの良心で裁くものであることを、実感として捉えさせたい。</p>			

